

都市計画道路 横浜藤沢線（田谷・小雀地区）

事業概要

市道下倉田第406号線（田谷線）

事業概要

- 事業地区：
- ①都市計画道路横浜藤沢線【田谷・小雀地区】
- ②都市計画道路田谷線【全区間】
- ③都市計画道路戸塚大船線【一部区間】
- 市道下倉田第406号線交差部から都市計画道路田谷線まで
- 区間：
- 栄区長尾台町～戸塚区小雀町
- 延長：
- ①本線約1,420m ②③本線約670m
- 標準幅員：
- ①32～38m ②③16m
- 車線数：
- ①本線6車線4車線 ②③本線2車線
- 都市計画決定：
- ①昭和44年5月17日 建設省告示第2027号
- ②田谷線 平成7年4月21日 神奈川県告示第473号
- ③戸塚大船線 昭和44年5月17日 建設省告示第2027号
- 事業費：
- ①約207億円、②約29億円

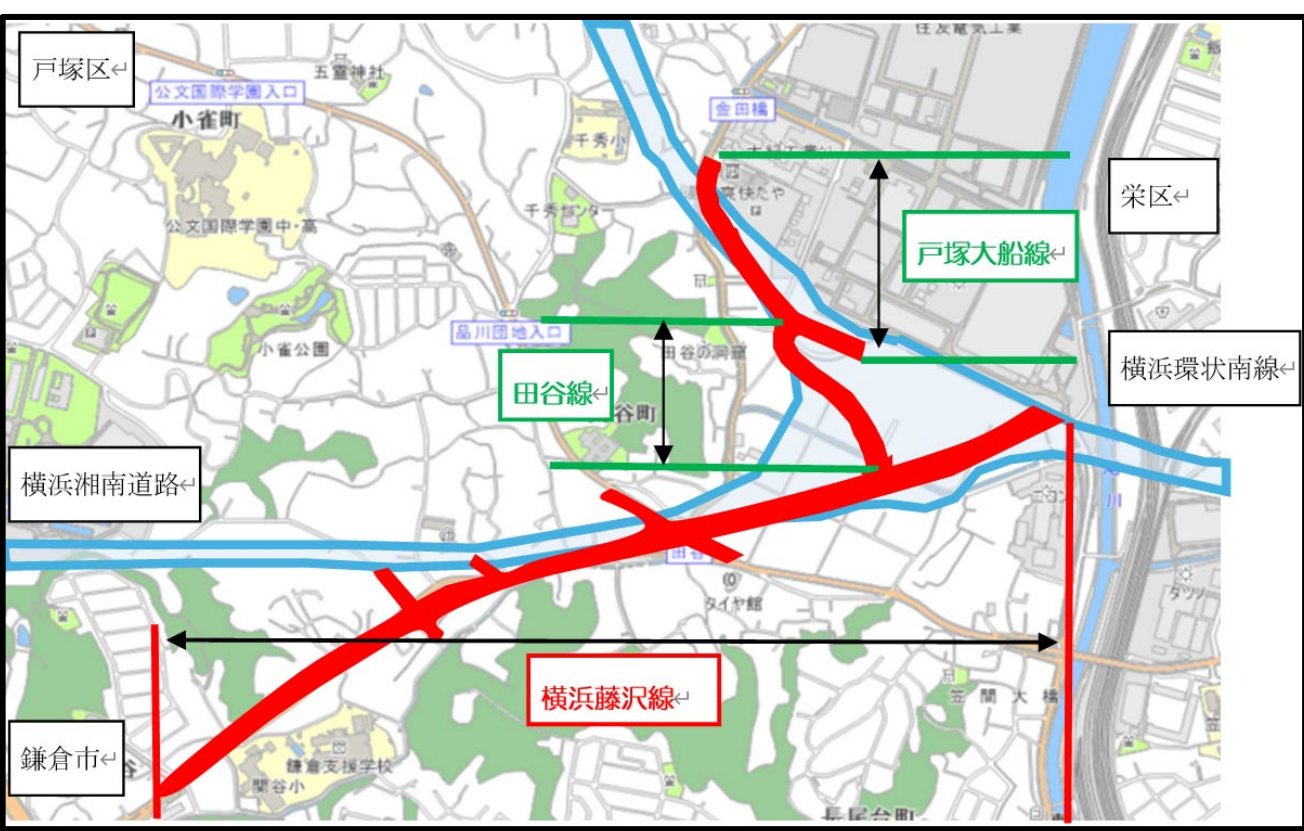
整備効果

- 横浜市南部地域から、横浜の都心、鎌倉市域及び藤沢市域へのアクセス機能が向上します。また、国土交通省が施工中の栄IC・ICT（仮称）から南線や横浜湘南道路を経由し、横浜横須賀道路や東名高速道路等へつながるため、広域のアクセス機能が向上します。
- 横浜藤沢線の整備により、田谷の交差点改良ができ、渋滞解消が図れます。
- 周辺道路の渋滞緩和、地域交通の円滑化、歩行者の安全確保などの効果が期待されます。

計画道路の位置



位置図（拡大）



完成イメージ



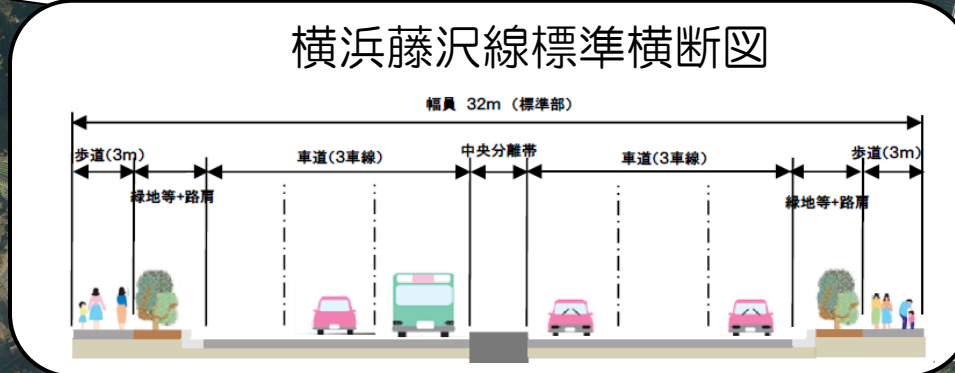
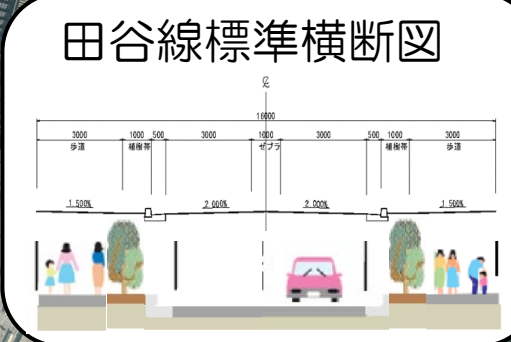
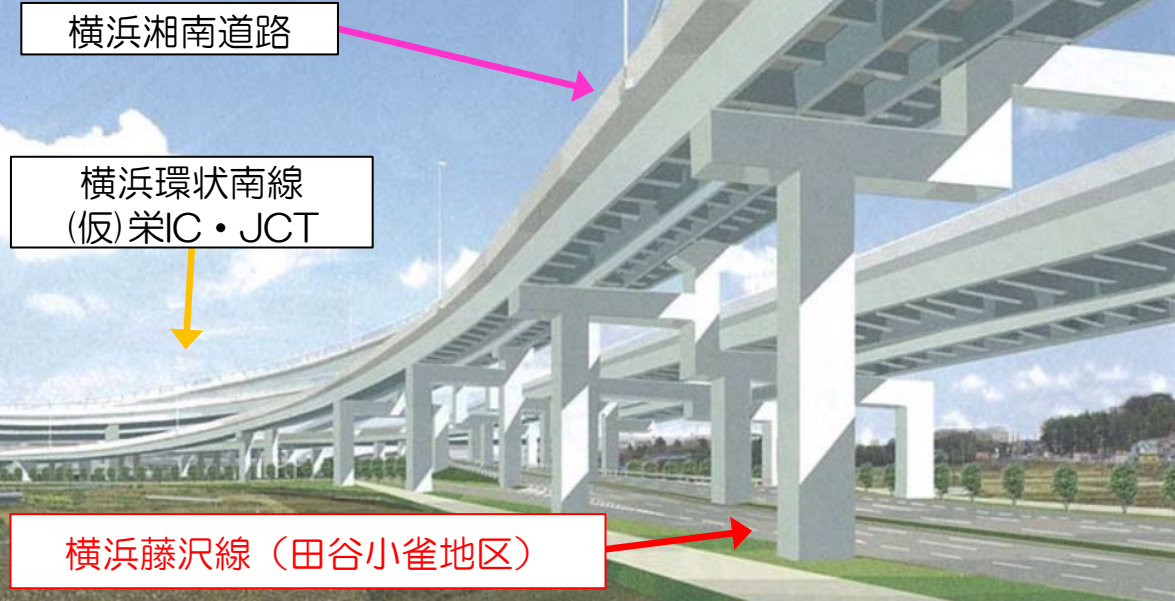
問合わせ先：

〒231-0005 横浜市中区本町 6 丁目50番地の10 30階

横浜市 道路・交通政策局 横浜環状道路調整課 ☎045-671-3522

都市計画道路横浜藤沢線（田谷小雀地区）

①イメージパース



横浜藤沢線（田谷小雀地区）
延長：約1,420m
幅員：32～38m
車線数：6車線・4車線